



はちのす

木戸小学校学校だより
令和5年11月15日
No.276
在籍児童数395名
令和5年11月7日現在

おめでとう！150周年記念式典

校長 貝沼 浩晃

10月28日には創立150周年記念式典を開催することができました。ご出席いただいた来賓の皆様、開催までの準備や運営を担っていただいた実行委員会の皆様、ご支援をいただいた地域の皆様には、改めて感謝申し上げます。保護者の皆様には150周年記念絵画展に多数ご来校いただきました。体育館で第2部のビデオをご覧いただき、一緒にお祝いをすることができました。記念誌や記念下敷きも素晴らしいものができました。思い出と一緒に大事にさせていただけるとうれしいです。

<式典での式辞>

(略) 全校児童の皆さん、この大きな節目を皆さんと一緒に祝いでき、とてもうれしいです。今日はこの節目にあたって、皆さんに2つの気持ちがあるかを確認してほしいです。

1つ目は、自分の夢や目標に向かって進む気持ちがあるかです。

明治七年創立の頃、今あるような黒板や教科書、ノート、鉛筆さえない環境だったことでしょう。道具が十分でなくても、漢字を一つ覚えて書けたときには、どんなに誇らしかったことでしょう。学ぼうとする気持ちがあれば、どこでも学習でき、だれもが先生となります。

皆さんには、自分の夢や目標に向かって進む気持ちをもっていますか。

2つ目は、学校に協力してくださる地域の方々に感謝の気持ちをもっていますか。

地域の方々は木戸小学校の子どものために、力強い応援団になって学校を温かく支えてくださっています。木戸小創立の頃、児童数が増えて校舎が手狭になったとき、新しい校舎を建てようと、地域の志ある方々が中心となって、学校をつくるお金を集めるため走り回ったそうです。

そして今も、皆さんが安全に安心して登校できるように付き添ったり、学習ボランティアとして学習をサポートしてくれたりしています。木戸地域の皆様は、今も温かく力強い応援団になっています。

このような皆さんに感謝する気持ちを持っていますか。

大丈夫という皆さんは素晴らしいです。でも、心配になった人も大丈夫です。今日、この大きな節目の日から始めましょう。何年か後に振り返ったときに、今日が記念日になるでしょう。(以下略)



合唱「あなたに ありがとう」(4学年)



木戸小学校のあゆみ
(150周年記念プロジェクト 6学年)